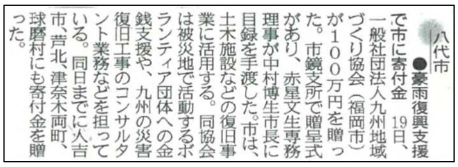
◆令和2年7月豪雨に伴う被災自治体への支援（寄附金目録の受け渡し）

去る令和2年7月豪雨により、球磨川や筑後川などの流域自治体において、広域かつ激甚な洪水被害が発生しており、当協会と致しましては、公益事業活動の一環として、8月18～19日：被災した球磨川流域5市町村（人吉市、球磨村、八代市、芦北町、津奈木町）、8月31日：福岡県大牟田市、9月1日：大分県日田市に対して寄付金目録の受け渡しを行い、被災自治体の速やかな復旧・復興を支援致しました。

人吉市長への受け渡し（R2.8.18）

球磨村長への受け渡し（R2.8.18）

日本遺産
JAPAN HERITAGE
八代市
八代を創造した
ちの軌跡
レガシー～
八代市長への受け渡し（R2.8.19）

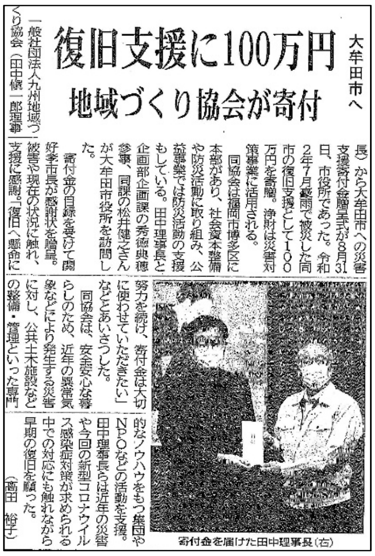

八代市

●豪雨復興支援で市に寄付金　19日、一般社団法人九州地域づくり協会（福岡市）が100万円を贈った。市鏡支所で贈呈式があり、赤星文生専務理事が中村博生市長に目録を手渡した。市は、土木施設などの復旧事業に活用する。同協会は被災地で活動するボランティア団体への金銭支援や、九州の災害復旧工事のコンサルタント業務などを担っている。同日までに人吉市、芦北、津奈木両町、球磨村にも寄付金を贈った。

熊本日日新聞（R2.8.23）

芦北町長への受け渡し（R2.8.19）

緑と彫刻のあるまち
熊本県津奈木町
緑と彫刻のあるまち
津奈木町長への受け渡し（R2.8.19）


大牟田市へ

復旧支援に100万円

地域づくり協会が寄付

一般社団法人九州地域づくり協会（田中慎一郎理事長）から大牟田市への災害支援寄付金贈呈式が8月31日、市役所であった。令和2年7月豪雨で被災した同市の復旧支援として100万円を寄贈。浄財は災害対策事業に活用される。

同協会は福岡市博多区に本部があり、社会資本整備や防災活動に取り組み、公益事業では防災活動の支援もしている。田中理事長と企画部企画課の秀徳典穂参事、同課の松井健之さんが大牟田市役所を訪問した。

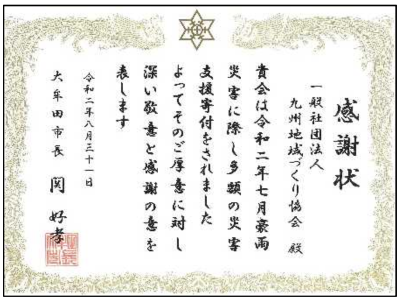
寄付金の目録を受けて関好孝市長が感謝状を贈呈。被害や現在の状況に触れ、支援に感謝。「復旧へ懸命に努力を続け、寄付金は大切に使わせていただきたい」などとあいさつした。

同協会は、安全安心な暮らしのため、近年の異常気象などにより発生する災害に対し、公共土木施設などの整備・管理といった専門的なノウハウをもつ集団やNPOなどの活動を支援。田中理事長らは近年の災害や今回の新型コロナウイルス感染症対策が求められる中での対応にも触れながら早期の復旧を願った。（高田　裕子）

寄付金を届けた田中理事長（右）

有明新報（R2.9.3）

大牟田市長への受け渡し（R2.8.31）


感謝状

一般社団法人
九州地域づくり協会　殿

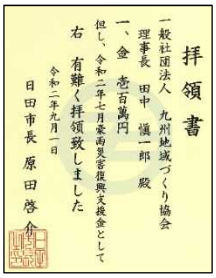
貴会は令和二年七月豪雨災害に際し多額の災害支援寄付をされました
よってそのご厚意に対し深い敬意と感謝の意を表します

令和二年八月三十一日

大牟田市長　関　好孝

大牟田市からの感謝状

日田市長への受け渡し（R2.9.1）


拝領書

一般社団法人　九州地域づくり協会
理事長　田中　愼一郎　殿

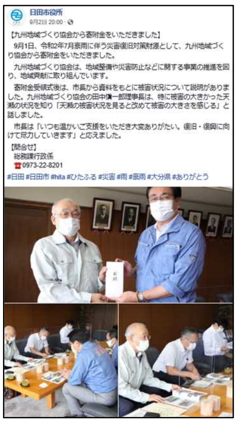
一、金　壱百萬円
但し、令和二年七月豪雨災害復興支援金として

右　有難く拝領致しました

令和二年九月一日

日田市長　原田啓介

日田市からの拝領書


日田市役所
9月2日 20:00

【九州地域づくり協会から寄附金をいただきました】

9月1日、令和2年7月豪雨に伴う災害復旧対策財源として、九州地域づくり協会から寄附金をいただきました。

九州地域づくり協会は、地域整備や災害防止などに関する事業の推進を図り、地域貢献に取り組んでいます。

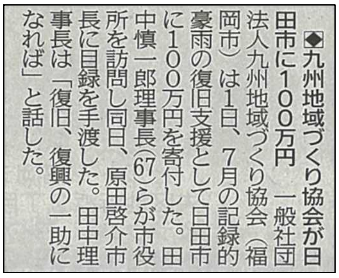
寄附金受領式後は、市長から資料をもとに被害状況について説明がありました。九州地域づくり協会の田中愼一郎理事長は、特に被害の大きかった天瀬の状況を知り「天瀬の被害状況を見ると改めて被害の大きさを感じる」と話しました。

市長は「いつも温かいご支援をいただき大変ありがたい。復旧・復興に向けて尽力していきます」と応えました。

【問合せ】
総務課行政係
☎0973-22-8201

#日田 #日田市 #hita #ひたふる #災害 #雨 #豪雨 #大分県 #ありがとう

日田市 facebook（R2.9.2）


◆九州地域づくり協会が日田市に100万円　一般社団法人九州地域づくり協会（福岡市）は1日、7月の記録的豪雨の復旧支援として日田市に100万円を寄付した。田中慎一郎理事長(67)らが市役所を訪問し同日、原田啓介市長に目録を手渡した。田中理事長は「復旧、復興の一助になれば」と話した。

西日本新聞（R2.9.3）